

2024年4月16日

報道関係者各位

株式会社電算システム

日本電気株式会社と 教育DX・GIGAスクール構想第2期(通称NEXT GIGA)で協業開始

株式会社電算システム(本社:岐阜県岐阜市、代表取締役社長執行役員:高橋 譲太、以下「電算システム」)は、日本電気株式会社(本社:東京都港区、取締役 代表執行役社長 兼 CEO:森田 隆之、以下「NEC」)と教育DX分野ならびに文部科学省が推進するGIGAスクール構想第2期(通称NEXT GIGA)について連携を強化、協業を開始することを2024年4月1日に合意しました。

具体的には、NECが開発を進めてきた学校向けデータ活用サービスである「学びの様子見える化サービス」の事業を継承し、4月1日付でNECから出向者を受け入れ、教育DXの主力サービスとしてラインナップします。

学校では、多様なバックグラウンドを持つ児童・生徒が増えたことや、個人差の尊重が求められるようになったことで、一人ひとりの特性やニーズ、スピードに合わせたいわゆる個別最適な学びがますます重視されています。先生方は、児童・生徒が1人1台の端末を使うことで得られるデータをどのように活用してより効果的な授業を行うかを日々試行錯誤されています。

「学びの様子見える化サービス」は、各端末の利用状況のデータや児童・生徒へのアンケート結果から、学びの様子を可視化することで、先生方が児童・生徒一人ひとりに合った学習指導を行ったり、振り返ったり、確認したりすることを支援するサービスです。

学びの様子見える化のイメージ



1人1台端末の利用状況のデータや生徒へのアンケート結果から、学びの様子を可視化。先生方による児童・生徒一人ひとりに寄り添った指導を可能にします。



chromebook

- ・授業中の端末利用
- ・家庭での端末利用
- ・アンケート回答や相談

可視化した
情報をご提供データをもとに
個別指導

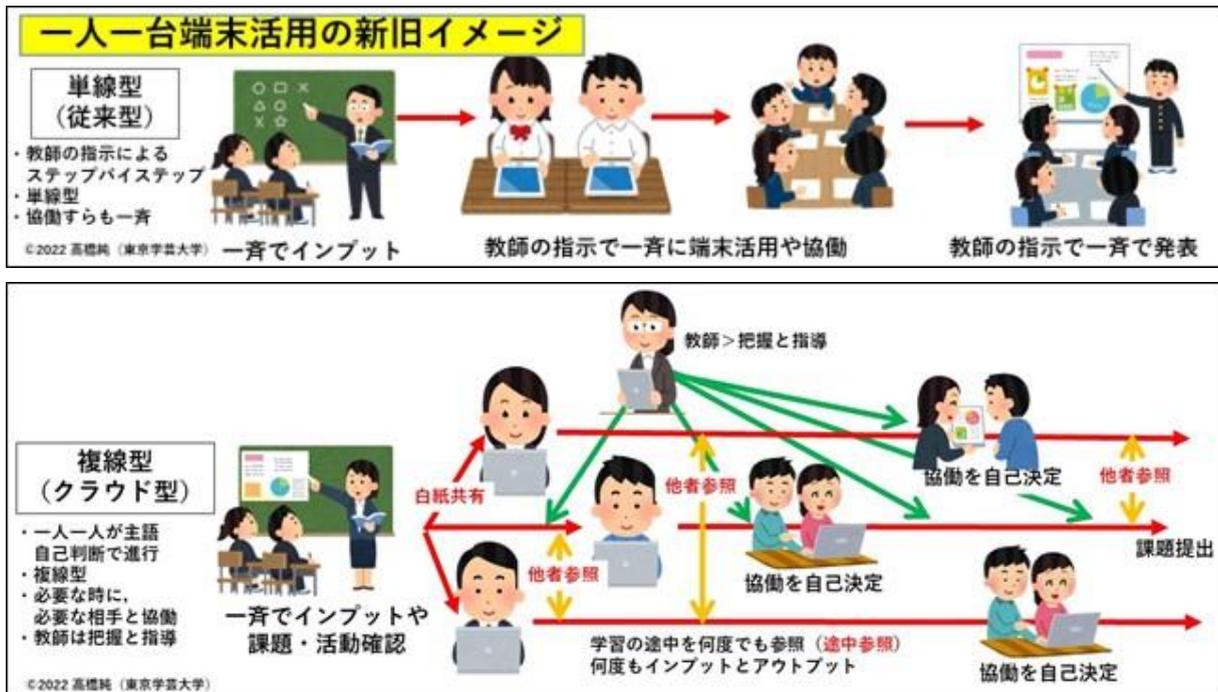
【効果】

- ・児童・生徒一人ひとりに支援
- ・授業改善のヒントを得られる

もともと電算システムでは、Google Classroomをもっと便利にというコンセプトのもと「Ra:Class」(ラクラス)というWebアプリケーションを提供していました。「Ra:Class」では、Google Classroom と連携し、各クラスの課題の管理や成績の集計業務の効率化を図ることができたり、授業に対する生徒の振り返りをデータ分析し、先生方からの働きかけを支援するような機能もあります。今後は、「学びの様子見える化サービス」と統合し、サービスを強化していきます。

また、電算システムは今後、国立大学法人 東京学芸大学(所在地:東京都小金井市)教育学部 高橋 純教授との共同研究のもと、児童・生徒自身が学習過程や学習形態を自己決定・自己調整を行う「複線型の授業形態」についての分析も進め、より高次の資質・能力の育成と1人1台端末の活用について検討を行うことで、教育DX分野での総合的なサービスの提供を目指してまいります。

「1人1台の端末活用が進み、クラウド環境を適切に活用できるようになると、生徒同士や教師と生徒の間で学習状況が参照しやすくなり、授業が複線型へと移行していくでしょう。この際に、授業を通じて、生徒が一人ひとりどのように学びを深めたかを端末の活用履歴とともに把握することはとても重要な視点です。問題解決能力といった高次の資質・能力の育成との関連なども共同研究を通じて明らかにしていければと考えています」(高橋純教授のコメント)



出典: 文部科学省「有識者インタビュー-GIGAスクール構想×クラウド活用(東京学芸大学 教授 高橋純氏)」
<https://www.mext.go.jp/studxstyle/special/49.html> より抜粋

NECは、2020年のGIGAスクール構想第1期において、Chromebook 端末の小・中学校導入実績トップシェア※を誇り、この流れを受け、電算システムは、2025年のGIGAスクール構想第2期(NEXT GIGA)において、本「学びの様子見える化サービス」と「Ra:Class」をセットにした Chromebook 端末の営業活動を、NECおよびNEC販売パートナー様とも連携して展開する計画です。

また、教育データの分析や利活用において、NECが提供するDX基盤「NEC Digital Platform」との連携も進めてまいります。

電算システムでは2025年に「学びの様子見える化サービス」と「Ra:Class」とで80,000ライセンスの提供を目標に掲げ、より多くの教育機関や自治体のみならずみなさまにご利用いただけるよう努めてまいります。

本発表にあたり、NEC NECデジタルプラットフォーム部門 NECデジタルプラットフォームセールス統括部長の田尾 研二様より以下のエンドースメントを頂戴しています。

このたびの電算システム様との協業開始を心より歓迎いたします。電算システム様は、Google の教育DX パートナーとして、教育現場における Google Workspace for Education や Google Classroom の効果的な活用や Looker Studio を用いた学校データの分析等に深い知見とノウハウをお持ちです。そこに弊社の NEC Digital Platform を活用して頂くことで、更に新しい価値の創造が実現されていくことを確信しております。

※ 出典：株式会社MM総研発表「小中GIGAスクールにおけるICT環境のベンダーシェア分析」(2023年10月12日)より

■会社概要

株式会社電算システム

本社所在地 : 岐阜本社 岐阜県岐阜市日置江1丁目58番地

東京本社 東京都中央区八丁堀2丁目20番8号 八丁堀綜通ビル

主な事業内容 : 情報サービス事業、収納代行サービス事業

URL : <https://www.densan-s.co.jp/>

日本電気株式会社

本社所在地 : 東京都港区芝5丁目7番1号

主な事業内容 : ITサービス事業、社会インフラ事業

URL : <https://jpn.nec.com/>

国立大学法人 東京学芸大学

所在地: 東京都小金井市貫井北町4-1-1

URL : <https://www.u-gakugei.ac.jp/>

本リリースに関する問い合わせ先

＜報道関係者様からのお問合せ先＞

株式会社電算システム

経営企画室 後藤

電話: 058-279-3456

E-mail: kikaku@po.densan-s.co.jp

＜製品・サービスに関するお問合せ先＞

株式会社電算システム

クラウドインテグレーション事業部

電話: 03-3206-1778

E-mail: ci-inquiry@densan-s.co.jp